

年 報

令和2年度

栗東歴史民俗博物館



# も く じ

1.運営基本方針・重点目標	3
2.施設の概要	4
(1)沿革	4
(2)施設の概要	6
(3)令和元年度に行なったメンテナンスの記録と課題	9
3.企画展等開催事業	10
(1)展示	10
(i)通史展示「栗東の歴史と民俗」	10
(ii)特集展示およびその他の展覧会	10
①特集展示など	10
②その他の展覧会	11
(2)教育普及活動	12
(i)各種講座	12
①展覧会にともなう講演会・関連行事等	12
②その他の講演会・関連行事等	12
③旧中島家住宅での体験講座	13
(ii)学校との連携	13
①博物館教室「昔の暮らし」	13
②勤労体験学習（チャレンジウィーク事業）	14
③博物館実習生の受け入れ	14
(iii)情報の発信	14
4. 市民参画推進事業	15
(1)栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会	15
(2)RISS ミュージアムロビーコンサート	15
5. 資料の収集と保管・活用	16
(1)資料の収集	16
(i)購入資料	16
(ii)受贈資料	16
(iii)受託資料	16

(iv)移管資料 .....	17
(v)資料修復 .....	17
(vi)受贈図書 .....	17
(2)資料の保管.....	30
(i)収蔵環境管理 .....	30
(ii)生物被害対策 .....	30
(3)資料の活用.....	31
(i) 資料貸出.....	31
(ii) 特別利用.....	31
6. 組織と管理運営.....	33
(1)組織 .....	33
(2)職員 .....	33
(3)職員の活動 .....	35
(4)博物館協議会 .....	35
(i)委員.....	35
(ii)協議事項.....	35
(5)決算 .....	36
(6)入館者数 .....	37

# 1. 運営基本方針・重点目標

## 1. 基本方針

栗東歴史民俗博物館は、地域の優れた歴史的文化遺産を市民の共通遺産として受け継ぎ、次の世代へと伝えていくため、地域にかかわる博物館資料の収集・保存に努め、博物館資料の情報を広く市民に提示することを目的としています。地域文化を物語る資料の掘り起こしを進め、展覧会や体験学習をとおして資料の公開、活用に努めます。住民一人ひとりの自主的な生涯学習活動を支援し、市民に活用される、開かれた博物館づくりを基本に、地域とともに歩み、歴史を身近に感じられるまちづくりの推進に寄与してまいります。

## 2. 重点目標 「市民とともに楽しみ、広く活動する博物館を目指して」

歴史民俗博物館では、歴史を学び地域の誇りを育む博物館として、地域に関わる資料の収集・保存・調査・研究を進めます。その成果を基に通史展示「栗東の歴史と民俗」の充実に努めるとともに、5本の特集展示などの展覧会を開催し、栗東の豊かな歴史と文化にふれる機会を提供します。また、大字単位で地域の歴史と文化を探求する“小地域展”では、大宝地域から小平井地区をとりあげ、地域資料の再発掘に努めます。

令和3年度は栗東市が市制を施行してから20年の節目を迎えることから、市制施行20周年記念展を開催するとともに、年度を通して市制施行20年を意識した展覧会の開催に努めます。また、栗東自然観察の森・栗東市立図書館との共催事業「3施設秋めぐり」を引き続き開催し、各施設の利用促進を図ります。

市民とともに楽しみ、広く活動する博物館として、コロナウイルス感染症の拡大状況を見極めながらではありますが、市民学芸員の会や栗東市ボランティア観光ガイド協会の協力を得て各種講座を開催し、自治会やコミュニティセンター、各種文化サークル等が主催する事業への出前講座等の機会を活用して、栗東の歴史や文化の普及啓発に努めます。

併せて、文化財の活用に関する社会的なニーズが高まりつつある中であって、文化財の保存に適した環境を確保するため、老朽化の進んだ施設や機器の予防保全に努めるとともに、開館から30年以上が経過した施設の大規模改修計画について具体化を進めます。

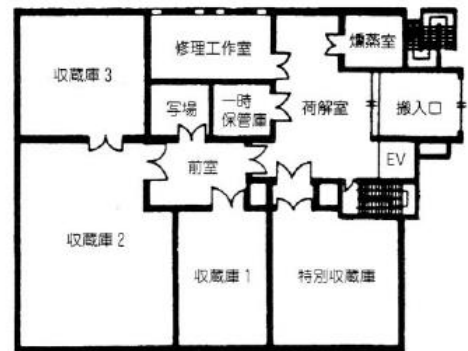
## 2.施設の概要

### (1) 沿革

昭和 56 年 9 月	栗東町総合計画基本計画に歴史民俗資料館の建設が設定
昭和 57 年 11 月	(財)栗東町文化体育振興事業団より早期建設及び建設促進についての要望書が出され、請願書として採択される
昭和 59 年 11 月	
昭和 60 年 3 月	自然休養公園構想が策定され、文化教養施設ゾーンに資料館建設が位置づけられる
昭和 60 年 7 月	(財)栗東町文化体育振興事業団に「(仮称)栗東町歴史民俗資料館及び図書館建設構想」策定の委託を行う
昭和 61 年 1 月	(財)栗東町文化体育振興事業団より提出された「(仮称)栗東町歴史民俗資料館及び図書館建設構想」報告書を町議会に報告
昭和 61 年 4 月	社会教育課に歴史民俗資料館開設準備係を設置
昭和 61 年 10 月	栗東町歴史民俗資料館建設準備委員委嘱(委員 9 名)
昭和 62 年 4 月	歴史民俗資料館準備室設置
昭和 62 年 9 月	展示基本設計業務をトータルメディア開発研究所に委託(～昭和 63 年 3 月)
昭和 62 年 10 月	建築設計・監理業務を富家建築事務所に委託(～平成元年 3 月)
昭和 63 年 5 月	展示実施設計業務をトータルメディア開発研究所に委託(～平成元年 3 月)
昭和 63 年 5 月	用地造成工事始まる
昭和 63 年 7 月	(仮称)栗東歴史民俗博物館新築工事着工
平成 元年 3 月	(仮称)栗東歴史民俗博物館新築工事竣工
平成 元年 7 月	展示工事着工 トータルメディア開発研究所(～平成 2 年 8 月)
平成 2 年 9 月 22 日	開館記念式典
平成 2 年 9 月 23 日	開館記念講演会「奈良時代の仏教文化－渡来と土着－」(講師:梅原 猛 氏) 開館記念展「栗東の宗教文化」開催
平成 6 年 5 月	旧中島家住宅一般公開
平成 6 年 8 月	博物館法に基づく博物館登録
平成 6 年 9 月	町制 40 周年記念展「近江と馬の文化」開催
平成 7 年 10 月	開館 5 周年記念展「金勝寺－良弁説話と二十五別院－」開催
平成 9 年 2 月	文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として承認される
平成 12 年 10 月	開館 10 周年記念展「鈎の陣とその時代」開催
平成 13 年 10 月	市制施行記念展「近江の街道」開催
平成 13 年 10 月	市制施行記念展パネル展「栗東市の誕生」開催
平成 14 年 3 月	公式ホームページ開設
平成 14 年 11 月	文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として再承認される
平成 15 年	市民学芸員研修の開催(各期 2 か年、4 期開催)

平成 19 年 9 月  
 平成 19 年 10 月  
 平成 20 年 4 月  
 平成 21 年 11 月  
 平成 22 年 9 月  
 平成 23 年

文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として再承認される  
 旧中島家住宅が文化財保護法に基づく登録有形文化財として登録される  
 栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会（通称：「いがぐりの会」）発足  
 里内文庫資料が滋賀県指定有形文化財に指定される  
 市民協働事業「竹村定治コレクション展～鉄道模型の世界～」開催  
 市民学芸員研修講座の開催



館内平面図・面積表

導入部門	風除室	23.1	収蔵部門	収蔵庫 3	127.69	管理部門 ・その他	控室	6.08
	ロビー・ラウンジ	153.75		収蔵庫前室 1	45.21		洋式便所	5
展示部門	第 1 展示室	383.61	収蔵庫前室 2	11.01	来館者用便所		29.65	
	第 2 展示室	180.61	学芸室	114.27	掃除用具入		2.2	
	展示ロビー	91.53	調査室	28.32	職員用便所 1		7.97	
教育普及部門	展示資材室	54.77	資料室	11.96	職員用便所 2		2.16	
	研修室	191.8	シャワー室	32.22	倉庫 1		29.92	
収蔵部門	資材倉庫	66.61	写場	1.25	倉庫 2		5.87	
	搬入口	39.45	暗室	8.93	機械室・電気室		129.42	
	荷解室	70.9	管理事務室	44.08	ハロンボンベ室		13.24	
	一時保管庫	24.5	館長室	11.84	消火ポンプ室		10.28	
	修理工作室	60.43	会議室	57.13	EV		28.48	
	燻蒸室	29.74	受付	10.12	EV 機械室	27.72		
	特別収蔵庫	134.61	湯沸室	4.67	廊下	189.09		
	収蔵庫 1	97.11	更衣室	11.72	階段	43.72		
	収蔵庫 2	233.01	印刷室	8.62	ダクトスペース	8.19		

## (2) 施設の概要

### 【本館】

#### 建築工事の概要

設計・監理	富家建築事務所
設計期間	昭和 62 年 10 月～昭和 63 年 5 月
施工	建築・機械 村本・笹川組共同企業体
電気	近畿電気工事(株)
敷地面積	7,410.95 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造
	基礎 PHC 杭、回転ミルク埋め込み工法
	規模 地上 2 階建、塔屋 1 階
	軒高 9.3m 主なスパン／12m×7m
	最高高 14.3m 階高／6.3m (展示室)
	天井高 展示室 4.5m・収蔵庫 3m
	建築面積 2,040.96 m <sup>2</sup>
	延床面積 2,935.00 m <sup>2</sup> 1 階 1,900.55 m <sup>2</sup> 2 階 987.91 m <sup>2</sup>
面積配分	導入 176.85 m <sup>2</sup> ( 6.0%)
	展示 710.52 m <sup>2</sup> ( 24.2%)
	教育普及 258.41 m <sup>2</sup> ( 8.8%)
	収蔵 873.66 m <sup>2</sup> ( 29.8%)
	調査研究 228.75 m <sup>2</sup> ( 7.8%)
	管理・他 686.81 m <sup>2</sup> ( 23.4%)
	合計 2,935.00 m <sup>2</sup> (100.0%)
建ぺい率	29.4% 容積率 42.3%
指定地域地区	第一種住専、住居、市街化調整区域
工期	昭和 63 年 7 月～平成元年 3 月

#### 展示工事概要

設計・施工	トータルメディア開発研究所
基本設計	昭和 62 年 9 月～昭和 63 年 3 月
実施設計	昭和 63 年 5 月～平成 元年 3 月
工期及委託	平成 元年 7 月～平成 2 年 8 月



## 設備概要

空調	各系統空調機より単一ダクトと、VAV方式+ファンコイル方式 特別収蔵庫・収蔵庫1、収蔵庫2、収蔵庫3、第1展示室・第2展示室、研修室、学芸室の各系統毎に空調機設置
熱源	空気熱源ヒートポンプチラー 冷温水同時取出型 50RTX2基 冷温水切替型 50RTX1基 給排水衛生 給水 栗東市水道直圧方式
給湯	電気温水器、電気湯沸器
排水	汚水、雑排水合流を市下水道へ放流
電気	受電 6KV 375KVA 配電 電灯 単相 75KVA 100/200V 動力 3相 300KVA 200V
照明	展示室・研修室/調光器を装備し高演色性、紫外線防止用電球色蛍光灯を使用、第1展示室では一部白熱灯併用、第2展示室・研修室では展示構成の変化にたいしてライティングダクト使用による白熱灯併用を可能としている。 展示ロビー・収蔵庫/紫外線防止用電球色蛍光灯 その他/一般照明
防災	消火/屋内消火栓、消火器 ハロンガス消火設備/各展示室、各収蔵庫 感知/自動火災報知設備 排煙/自然排煙 防犯/機械警備 中央監視盤設備 設備機器の運転及び監視
昇降機	荷物用油圧エレベーター1台 2,000 kg 30M/MIN
主な内部仕上	
収蔵庫	床/鋼製根太組・コンパネ+ブナフローリング 壁・天井/ギャラリーボールト (特別収蔵庫・第1収蔵庫) 繊維混入ケイ酸カルシウム板 (第2収蔵庫・第3収蔵庫)

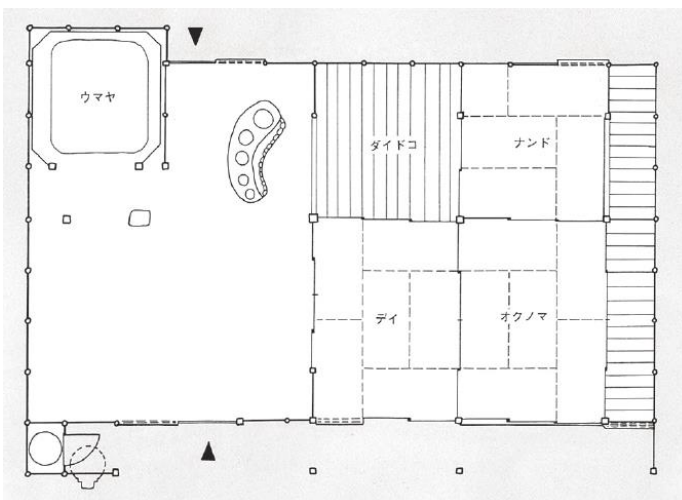
## 【旧中島家住宅（移築民家）】

### 建築工事の概要

設計・監理	吉田社寺並一般建築事務所
設計期間	平成5年5月14日～平成6年2月28日
施工建築	(株)北中建設
施行期間	平成5年10月15日～平成6年3月25日
施行	平成6年1月31日～平成6年3月20日
建物構造	木造平屋建て民家
	桁行 12.665m                      梁間 7.95m（一部 8.68m）
	本建：入母屋造り茅葺き（桁行 8.96m 梁間 4.95m）
	四面庇付棧瓦葺
	建築面積 102.58㎡              延床面積 91.81㎡

### 概要

当建物は、幕末から明治初年（推定）に、現栗東市霊仙寺に創建された農家住宅で、昭和61年2月に解体され、平成5年度に解体材と新補材により博物館敷地内に移築復原した。当民家は創建以来、幾度もの改造及び修理を経ているが調査および史料により創建当初の型式に復元した。なお、建物の維持管理上、附帯工事として給水・排水および電気工事を施工した。平成6年3月25日竣工し、同5月1日より一般公開。平成19年10月2日、国の登録有形文化財に指定される。



### (3) 令和元年度に行なったメンテナンスの記録と課題

博物館収蔵資料の保存に万全を期し、安全で快適に利用するための博物館施設を維持するため、以下のような博物館施設・設備の良好な維持管理および収蔵品や展示物の適切な環境整備を実施した。

なお、開館以来 30 年近くを経て、各種機器の劣化が進む一方で、空調制御機器、蒸気発生器など交換部品の入手、修理は年々困難となっている。既存の機器を効率的に運用しつつ、計画的に機器のリニューアルを図っていくことが必要である。

#### 1) 博物館施設・設備維持管理・警備等にかかる業務委託

旧中島家住宅管理業務（委託先：公益社団法人 栗東市シルバー人材センター）

清掃業務（委託先：企業組合労協センター事業団 栗東支店）

自家用電気工作物設備保安管理業務（委託先：松井電気設備管理事務所）

警備業務（委託先：総合警備保障株式会社 滋賀支社）

空調設備等保守点検業務（委託先：三菱電機ビルテクノサービス株式会社 関西支社）

空調機制御機器保守点検業務（委託先：アズビル株式会社ビルシステムカンパニー関西支社）

電極式蒸気発生器保守点検業務（委託先：ピーエス工業株式会社 大阪営業所）

エレベーター保守点検業務（委託先：クマリフト株式会社 京都営業所）

消防設備保守点検業務（委託先：株式会社奥山ポンプ商会 栗東営業所）

映像放送機器点検業務（委託先：キノンビクス株式会社）

自動ドア保守点検業務（ナブコドア株式会社 滋賀営業所）

重量シャッター保守点検業務（委託先：三和シャッター工業株式会社 滋賀統括営業所）

燻蒸庫燻蒸・館内生息昆虫モニタリング調査業務（委託先：滋賀環境衛生株式会社）

特殊建築物防火設備定期報告業務（委託先：日の出測量株式会社）

植栽管理業務（委託先：中井造園株式会社、株式会社栗東ガーデン、栗東園芸、御園産業株式会社）

#### 2) 外壁補修工事（磨崖仏東面）（施工：株式会社三立建工）

#### 3) 館内設置空調機及び付帯設備修繕作業（施工：三菱電機ビルテクノサービス株式会社 関西支社 滋賀支店）

#### 4) 第一・第二展示室エアハンドリングユニット オートロールフィルタ取替工事

（施工：三菱電機ビルテクノサービス株式会社 関西支社）

#### 5) 防火扉部品交換工事（施工：株式会社アルフ）

#### 6) 受変電設備 B 種接地修繕工事（施工：株式会社さんでん）

#### 7) ヒートポンプチラー 圧縮機分解修繕工事（施工：三菱電機ビルテクノサービス株式会社 関西支社滋賀支店）

#### 8) 外壁（第 2 展示室 西面）補修工事（施工：株式会社大角工務店）

#### 9) 消防設備保守点検後改修工事（施工：株式会社奥山ポンプ商会 栗東営業所）

- 10) CR-3 系統チラー 電磁弁 O リング取替工事 (施工:三菱電機ビルテクノサービス株式会社 関西支社滋賀支店)
- 11) CR-2 系統チラー 温水 1 次ポンプ取替工事 (施工:三菱電機ビルテクノサービス株式会社 関西支社滋賀支店)
- 12) 木銃収納木箱修繕 (施工:楽浪文化財修理所)
- 13) 屋上機械室内 AC-1 系統 電気回路部品取替工事 (施工:三菱電機ビルテクノサービス株式会社 関西支社滋賀支店)
- 14) 堅樋応急修繕工事 (施工:株式会社大角工務店)
- 15) 自動ドア扉本体鍵取替工事 (施工:ナブコドア株式会社 滋賀営業所)

### 3.企画展等開催事業

栗東市は準備が進められていた市域での東海道新幹線新駅の設置が、県政の転換により中止に追い込まれた負の影響を受け、平成 21 年度以降続りに絞った緊縮財政が続けられている。歴史民俗博物館においても全体の事業で予算縮減に取り組んでいる。

このような状況のなか、令和 2 年度は通史展示「栗東の歴史と文化」のほか、開館 30 周年にあたることを記念して、滋賀県立琵琶湖文化館との共催により栗東歴史民俗博物館開館 30 周年記念展・琵琶湖文化館地域連携企画展「栗太郡の神・仏 祈りのかがやき」など、5 本の特集展示を開催した。

移築民家旧中島家住宅と収蔵資料を活用した博物館教室「昔の暮らし」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、狭い旧中島家住宅内での密と児童たちの収蔵資料等の道具類への接触を避けることができるように実施方法を変更。栗東市立小学校を中心に小学校へ出向き、職員の実演と出前授業の形で開催した。

#### (1) 展示

第 1 展示室の通史展示「栗東の歴史と民俗」は考古、美術工芸、歴史、民俗などの各分野から通史的にたどりつつ、展示内容の充実をはかった。

また、通史展示の内容をより深め充実させることを基本に、第 2 展示室を用いた特集展示として、栗東歴史民俗博物館開館 30 周年記念展・琵琶湖文化館地域連携企画展「栗太郡の神・仏 祈りのかがやき」、特集展示「平和のいしずえ 2020-語り継ぐ戦争の記憶-」、特集展示「村の世界-古絵図に見る昔の栗東-」、小地域展「川辺の歴史と文化」などを開催した。ただし、令和元年度末から世界的に拡大した新型コロナウイルス感染症により、4 月 15 日から 5 月 31 日（実際には滋賀県は 5 月 14 日に解除された）まで利用停止（臨時休館）の措置を取ったため、この期間と重なった小地域展「北中小路の歴史と文化」は途中で中断、次の特集展示「戦国のいのり」も中止となった。

(i) 通史展示「栗東の歴史と民俗」(第1展示室)

栗東の歴史と文化を、考古・歴史・民俗・美術工芸の各分野から通史的にたどる。概ね、各特集展示の展示替にあわせて、テーマや展示資料の入れ替えを行なった。

(ii) 特集展示およびその他の展覧会(第2展示室・ロビー)

①特集展示など

○小地域展「北中小路の歴史と文化」

会期：3月14日(土)～5月10日(日)／入館者数：112人

展示解説会：4月18日(土)＊ただし中止

＊3月14日から3月31日まで新型コロナウイルス感染症拡大により開催時期延長のため入館者なし

＊4月15日から会期末を含む5月31日まで利用停止(臨時休館)したため入館者なし

地域への知識と関心を深め、地域を再認識するきっかけとして毎年度、市内のひとつの大字を取り上げ、その歴史と文化を紹介する小地域展シリーズ。年度当初は、令和元年度末から続く予定であった小地域展「北中小路の歴史と文化」を開催。当初は3月14日から開催する予定であったが、全国的な新型コロナウイルス感染症拡大により、会場である第2展示室は休室の措置を取った。4月1日以降、この措置は解除され展覧会は開催されたが、栗東市で3～5例目、初めて複数の感染が確認された4月14日を最後に全てのエリアで利用停止(臨時休館)の措置を取ったため、実際には4月1日から4月14日までの開催期間となった。

○特集展示「戦国のいのり」

会期：5月25日(土)～7月12日(日)／入館者数：-

室町時代から戦国時代にかけての戦乱の時代、栗東で花開き、人々の心をとらえていった信仰を紹介する展示を開催する予定であったが、4月16日に発令され緊急事態宣言を受けた栗東市内の社会教育施設の5月31日までの利用停止が決定されたため、開催中止となった。

○特集展示「平和のいしずえ 2020-語り継ぐ戦争の記憶-」

会期：7月23日(木・祝)～9月6日(日)／入館者数：980人

終戦75周年にあたり、毎年開催してきた「平和のいしずえ」展で収集してきた戦争の記憶とそれにまつわる資料を紹介した。

## ○栗東歴史民俗博物館開館 30 周年記念展

### 滋賀県立琵琶湖文化館・栗東歴史民俗博物館地域連携「栗太郡の神・仏 祈りのかがやき」

会期：9月19日（土）～11月15日（日）／入館者数：2,629人

展示解説会：9月22日（火・祝）、10月18日（日）

共催：滋賀県立琵琶湖文化館

栗東歴史民俗博物館の開館 30 周年にあたり、栗東歴史民俗博物館と滋賀県立琵琶湖文化館が長年の活動のなかで栗太郡域の社寺などから寄託を受けてきた貴重な文化財を一堂に展示し、栗太郡に関わる幅広く奥深い信仰文化を紹介した。

## ○特集展示「村の世界-古絵図に見る昔の栗東-」

会期：12月5日（土）～2月28日（日）／入館者数：1,023人

展示解説会：12月19日（土）、1月16日（土）、2月20日（土）

栗東歴史民俗博物館で収蔵する多様な古絵図を通して、江戸時代の栗東市域に広がっていた村むらの世界を紹介した。

## ○小地域展「川辺の歴史と文化」

会期：3月13日（土）～5月9日（日）／入館者数：206人\*令和2年度中の来館者数

展示解説会：3月13日（土）

毎年度、栗東市域の一つの大字を取り上げて、その歴史と文化を紹介するシリーズ。令和2年度は治田地域から川辺地区を取り上げて紹介した。

## ②その他の展覧会

○第 51 回栗東市青少年美術展覧会／会期：1月29日（金）～1月31日（日）\*ただし中止

○第 67 回滋賀県教育美術展／会期：2月3日（水）～2月17日（水）\*ただし中止

\*滋賀県美術教育会との共催

## (2) 教育普及活動

### (i) 各種講座

#### ① 展覧会にともなう講演会・関連行事等

当初は滋賀県立琵琶湖文化館・栗東歴史民俗博物館地域連携「栗太郡の神・仏 祈りのかがやき」などの特集展示で講座等を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、いずれも開催を断念した。

#### ② 旧中島家住宅での体験講座

##### ○ 博物館講座「かまどめしを炊こう！！」

当初、年間 10 回の開催を予定していたが新型コロナウイルス感染症拡大防止のためいずれも中止した。

### (ii) 学校との連携

#### ① 博物館教室「昔の暮らし」

博物館教室「昔の暮らし」は小学校 3 年生が社会科で学ぶ「昔の暮らし調べ」の学習に対応した体験学習プログラム。対象は栗東市内外の小学校。主に敷地内に移築されている旧中島家住宅（国登録有形文化財）を活用した体験を行う。毎年開催してきたが、旧中島家住宅で開催する場合は体験のなかで新型コロナウイルス感染症が拡大する条件である三密（密集・密接・密閉）の発生を避けられないため、これまでの方法での開催は中止した。その代替えとして、「出張！昔の暮らし」と題し、出張講座の形をとり実施した。講座は 3 パートに分け、講座で取り扱う「昔」の年代とそのイメージを伝える“ガイダンス”、収蔵資料の実物などによるその時代に使われていた道具の紹介“何に使う道具？”、会場を暗くしてランプや蠟燭、灯明などの明かりの道具に点灯する“明かり体験”の順で行った。なお、例年博物館教室「昔の暮らし」を受講している滋賀県立聾話学校は体験人数が 1 名で三密を回避できるため、旧中島家住宅で体験を実施した。

参加校：12 校 参加者数：児童 912 人

月 日	学 校 名	参加人数
10 月 8 日	草津市立南笠東小学校	58 人
10 月 23 日	竜王町立竜王小学校	65 人
10 月 27 日	守山市立立入が丘小学校	87 人
10 月 29 日	草津市立笠縫東小学校	120 人

11月27日	守山市立玉津小学校	40人
12月9日	栗東市立治田西小学校	114人
1月27日	栗東市立治田小学校	115人
1月28日	栗東市立葉山東小学校	89人
2月3日	栗東市立金勝小学校	72人
2月4日	野洲市立篠原小学校	27人
2月5日	守山市立常盤小学校	115人
2月17日	栗東市立治田東小学校	84人
1月20日	滋賀県立豊話学校*旧中島家住宅にて	1人

### ②勤労体験学習（チャレンジウィーク事業）

自分の進路を選択できる力や将来社会人として自立できる力を育てることを目的に、中学校2年生が職場体験を行う事業に協力し、体験学習の学習先として受け入れを行なっているが、新型コロナウイルス感染症拡大にともない、例年受け入れている各中学校の判断により中止となった。

### ③博物館実習生の受け入れ

大学での博物館学芸員資格取得課程の一環として行われる、博物館実習の実習先として受け入れを行なっている。当初、8月25日（火）～8月30日（日）の予定で受け入れる準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、状況によっては館自体の通常開館が担保できないうえ、内容が三密を回避できない性格のものであることから、実施を断念した。

## iii) 情報の発信

### ①刊行物

「栗東歴史民俗博物館だより vol.42」（令和3年3月）

『栗東歴史民俗博物館紀要 第27号』（令和3年3月）

### ②ポスター・チラシ・ホームページ等での情報発信

広報活動のための費用が縮減されており、展覧会のポスター・チラシについては自家印刷で作成し、JR栗東駅、手原駅や市内各施設に掲出している。アナログでの広報活動が制限されているため、公式ホームページのほか、栗東市公式 Facebook などを活用し、Webでの情報発信を随時行った。ほかに、ご登録いただいたメールアドレスに展覧会等の情報を配信する“情報メール便”でも随時情報発信を行った。



## 4.市民参画推進事業

重点目標「市民とともに楽しみ、広く活動する博物館を目指して」を実現するために、栗東歴史民俗博物市民学芸員の会の活動を支援してきたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、高齢者の多い市民学芸員の会の活動が通常通り実施できず、思うように支援できなかった。ほかに、栗東音楽振興会（RISS）は10月3日（日）、2月21日（日）のロビーコンサートを開催されたため共催した。

### （1）栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会（通称：「いがぐりの会」） 会員数：20名

博物館への市民参画を推進するため、栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会の活動を推進している。令和元年度は、市民学芸員の会の主要な活動、「名所図会」輪読会、竹村定治コレクション（鉄道資料コレクション）、公開講座の開催などを支援した。また会員が博物館の収蔵資料をもとに複製作成した綿繰り機を活用した、新たな活動の展開についても支援を行った。

○「都名所図会」輪読会 毎月1回開催

\*ただし、新型ウイルス感染症対策のため、活動は7月から12月の間、計6回実施

○竹村定治コレクション（鉄道資料コレクション）整理 隔月1回程度を予定していたがいずれも中止した。

○綿グループ活動（博物館収蔵資料をもとにした糸車複製製作など） 毎月2回開催

\*ただし、新型コロナウイルス感染症対策のため、活動は7月から12月の間、計9回実施

### （2）RISS ミュージアムロビーコンサート

市民に広く音楽に親しんでいただくことを目的とする栗東音楽振興会（RISS）と、生涯学習施設機関として市民とともに楽しみ、広く活動する博物館づくりを目指す栗東歴史民俗博物館の共催で、粕坂磨崖仏（レプリカ）を望む博物館ロビーを会場に、コンサートを開催した。

○RISS ミュージアムロビーコンサート 38～月夜に舞い上がる魂の響き～

出演者：鼓婁

開催日：10月3日（日）／来場者数 人

○RISS ミュージアムロビーコンサート 39～澄み渡る響きに寄り添う弦の音～

出演者：ピアチェーレ、大西伶奈、田中靖二

開催日：2月21日（日）／来場者数 106人

## 5.資料の収集と保管・活用

### (1) 資料の収集

#### (i) 購入資料

なし

#### (ii) 受贈資料

資料名	員数	受入年月	寄贈者	住所
木綿反物	1	R2.11	個人	栗東市
東国組講看板	1	R3.2	個人	栗東市
神楽講講看板	1			
国民労務手帳	1			
五銭紙幣	1			
第一種種痘済証明	1			
辻越伊勢講文書	一括	R3.2	辻越伊勢講	栗東市
鞍	1	R3.2	綾村生人講	栗東市
鎧	1			
兜	1			
面頬	1			
具足胴	1			
具足佩立	1			
太刀(柄・鞘のみ)	1	R3.2	個人	栗東市
軍衣	1			
軍袴	1			
外套	1			
ゲートル	1			
背囊	1			

#### (iii) 受託資料

資料名	員数	受入年月	寄託者	住所
国防婦人会治田村分会中沢班奉納額	1	R2.4	中沢自治会	栗東市

#### (iv) 移管・採集資料

資料名	員数	受入年月	移管・採集者	住所
『栗東町における工業開発が農業に及ぼす影響とその農政上の諸問題』		R2.4	栗東市	栗東市
『栗東都市計画策定報告書』				
『栗東町』				
『わたしたちのまち栗東』				

『都市計画の概要』				
全国高校総体記念品（風鈴の一部）				
「栗東の歴史」通史編完成記念（朱肉）				
政府配布マスク		R2.9	博物館職員	* 採集

(v) 資料修復

なし

(vi) 受贈図書

受 贈 者 名	書 名
<b>北 海 道</b>	
苫小牧市美術博物館	苫小牧市美術博物館年報第 6 号(平成 30 年度)、美術博物館だより第 7 号
利尻町立博物館	利尻研究（利尻町立博物館年報）第 40 号
<b>青 森 県</b>	
青森県立郷土館	青森県立郷土館報 令和 2 年度版 通巻 47 号、図録「ひらく・つくる・みる—青森の湿地と稲作のはなし」
<b>岩 手 県</b>	
一関市博物館	令和元年度骨寺村荘園遺跡村落調査研究報告書、一関市博物館研究報告第 23 号
奥州市牛の博物館	牛の博物館ニュースレター 牛のはくぶつかんNo.55 Aug2020、No.56 Feb2021
<b>宮 城 県</b>	
仙台市教育委員会	足元からみる民俗 28—失われた伝承・変容する伝承・新たなる伝承—調査報告書第 38 集、資料館だよりNo.52、仙台市歴史民俗資料館資料集第 18 冊 写真資料（5）『戦勝国一大記念帖』従軍写真師のみた日清戦争
仙台市博物館	仙台市博物館年報第 47 号平成 31 年度・令和元年度
仙台市歴史民俗資料館	仙台市歴史民俗資料館年報 2020、仙台の災害天災は忘れたところに
東北大学大学院文学研究科 東洋・日本美術史研究室	仏壇の表象機能に関わる総合的調査研究—空間・荘厳・胎内に着目して
東北大学大学院研究科美術史学講座	『美術史学』第 41 号
<b>秋 田 県</b>	
秋田県立博物館	秋田県立博物館ニュースNo.170～No.172、令和 2 年度秋田県立博物館年報
<b>福 島 県</b>	
ライフミュージアムネットワーク実行委員会	ライフミュージアムネットワーク 2019 活動記録集
<b>茨 城 県</b>	

石岡市教育委員会	茨城廃寺跡第1次～第6次調査報告書・資料編、茨城郡家推定地外城遺跡-第2・3次調査のあらまし-、文化財調査報告会関連展示・発掘調査速報石岡を掘る5 縄文時代特集、特別史跡常陸国分寺跡保存活用計画
日立市郷土博物館	紀要14、市民と博物館131～134、国史跡「長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡」指定記念特別展示解説パンフレット
<b>栃木県</b>	
小山市立博物館	国重要無形民俗文化財 間々田のじゃがまいた
<b>群馬県</b>	
群馬県立歴史博物館	群馬県立歴史博物館紀要第41号
<b>埼玉県</b>	
川越市立博物館	第48回企画展川越の地口行灯～一力斎とうろう絵の世界～
埼玉県立川の博物館	かわはくNo.66～68
さいたま市岩槻人形博物館	特別展こどものかたち創作人形の力展 平田郷陽・野口光彦を中心に
戸田市立郷土博物館	市史調査報告書第22集戸田市関係新聞記事索引(平成Ⅲ)、常設展示図録、たんけん昔のくらし
富士見市立水子貝塚資料館	令和がん年度企画展水子貝塚
府中市郷土の森博物館	府中市郷土の森博物館紀要2020 第33号
<b>千葉県</b>	
伊能忠敬記念館	伊能忠敬記念館年報第21号
鎌ヶ谷市郷土資料館	鎌ヶ谷市郷土資料館年報第33号[令和元年度]、鎌ヶ谷市郷土資料館だより第51～54号
国立歴史民俗博物館	国際企画展示昆布とミヨク潮香るくらしの日韓比較文化詩、令和2(2020)年度 国立歴史民俗博物館要覧、性差の日本史2020、特集展示(国際展示)東アジアを駆け抜けた身体-スポーツの近代-
千葉県立関宿城博物館	令和2年度開館25周年記念企画展関東のへそ～地勢とくらしのヒストリー
千葉県立加曽利貝塚博物館	貝塚博物館紀要第46号
野田市郷土博物館	まちの記憶写真でたどる野田・関宿の昭和30→40年代、野田市郷土博物館市民会館年報・紀要第12号2018年度、年報・紀要第13号2019年度
船橋市郷土資料館	みゅーじあむ・船橋第14～15号、船橋市郷土資料館年報平成30年度～令和元年
松戸市立博物館	松戸市立博物館年報第27号-平成31/令和元年度(2019)、松戸市立博物館紀要第27号、松戸と徳川将軍の御鷹狩

## 東京都

朝日新聞社 企画事業本部文化事業部	「古典×現代 2020—時空を超える日本のアート」図録セット版
家具の博物館	家具の博物館だより No.78～79
國學院大學博物館	國學院大學博物館研究報告 2021No.37
國學院大學博物館学研究室	院友学芸員 2021No.14、國學院大學博物館學紀要第 45 輯
品川区立品川歴史館	令和 2 年度特別展広がる品川臨海部-新地開発から八潮地域の誕生まで
成城大学民俗学研究所	諸国叢書第 25 集、民俗学研究所ニュース第 128 号～131 号
世田谷区政策経営部政策企画課	区史研究世田谷増刊号
世田谷区立郷土資料館	世田谷区史編さんだより第 4 号、世田谷区立郷土資料館資料館だよりNo.72
調布市郷土博物館	調布の文化財第 60 号、郷土博物館だよりNo.81
東京都江戸東京博物館	江戸東京博物館 NEWS vol.109～112、東京都江戸博物館紀要第 10 号、18 世紀ソウルの日常ユマンジュ日記の世界、東京都江戸東京博物館調査報告書第 34 集名所江戸百景と浪花百景
東京家政学院生活文化博物館	東京家政学院生活文化博物館年報第 29 号、復興から未来へ～博物館と地域のこれから～
東京大空襲・戦災資料センター	東京大空襲・戦災資料センターニュースNo.37～38
(公財)日本文化財保護協会	「飛天」・「紀要」第 4 号
日本歴史学会	日本歴史 2020 年 10 月号第 869 号
練馬区立石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館ニュース Vol.32～33、練馬区立石神井公園ふるさと文化館年報 平成 29 年度、練馬区立石神井公園ふるさと文化館研究紀要第 1 号
府中市郷土の森博物館	府中市郷土の森博物館だよりあるむぜおNo.132～No.135
早稲田大学考古学会	古代第 146 号・147 号
早稲田大学史学会	史観第 182 号・183 号
(株)吉川弘文館	日本歴史学会編集日本歴史 2020 5 月号
合資会社歴研	歴史研究第 680 号～687 号
(公財)石橋財団 アーティゾン美術館	ARTIZON MUSEUM 2020 研究紀要
(株)アム・プロモーション	博物館での展示と学び
<b>神奈川県</b>	
(公財)馬の博物館	馬の博物館研究紀要第 22 号、和の匠浮世絵に生きる馬の風景
神奈川県立金澤文庫	金澤文庫研究第 344 号
鎌倉文化研究会	鎌倉 128・129 合併号

川崎市市民ミュージアム	川崎市市民ミュージアム紀要第 32 集
平塚市博物館	平塚市博物館研究報告自然と文化第 43 号、令和二年度秋期特別展よみがえる少年の日々佐藤健ボールペン画展
藤沢市教育委員会	藤沢市文化財調査報告書第 55 集
藤沢市文書館	藤沢市史料集 43 相模国鎌倉郡片瀬村「御用留」4、歴史をひもとく藤沢の資料 5 全校地区・湘南大庭地区、民が歩んだ 80 年-「藤沢らしさ」を求めて-
横浜市歴史博物館	横浜市歴史博物館調査研究報告 vol.16 横浜市指定文化財「上矢部町富士山古墳出土埴輪」の再整理報告書、横浜市歴史博物館 紀要 vol.24 2020.3、横浜市歴史博物館資料目録 第 28 集、横浜市歴史博物館令和 2 年度企画展横浜市新庁舎完成記念 明治・大正 ハマの街、横浜市歴史博物館 English GUIDE、横浜市歴史博物館 News No.48～No.49
横浜ユーラシア文化館	News from EurAsiaNo..33・34
<b>新潟県</b>	
柏崎市立博物館	柏崎市立博物館館報第 34 号
十日町市博物館	十日町市博物館年報、十日町市博物館要覧
長岡市立中央図書館文書資料室	長岡あーかいぶ第 18 号、長岡市史双書No.59 新潟県産業博覧会 長岡博の開催と戦災復興・産業振興
<b>富山県</b>	
南砺市井波日本遺産推進協議会	井波日本遺産写真集
<b>石川県</b>	
石川県立美術館	石川県立美術館だより第 439 号～第 450 号
<b>福井県</b>	
敦賀市立博物館	敦賀市立博物館研究紀要第 34 号
福井県立恐竜博物館	福井県立恐竜博物館紀要 2020 No.19、年報第 20 号
福井県立美術館	福井県立美術館年報平成 30 年度～令和元年、研究紀要第 12 号、芳崖四天王資料集
福井県立若狭歴史博物館	館報令和元年度、特別展金色の煌めき 金に彩られた若狭のたから
<b>長野県</b>	
飯田市美術博物館	飯田市美術博物館飯田市上郷考古博物館年報第 29 号 平成 30 年度、飯田市美術博物館研究紀要第 30 号 2020 年

- 長野市立博物館 「神と仏が宿る里-北信濃の山寺-」、長野市立博物館収蔵資料目録民俗 6・自然 7、長野市立博物館紀要第 18 号（自然系）・第 20 号（人文系）・第 21 号（人文系）、博物館だより第 112 号~114 号
- 松本市立博物館 あなたと博物館 松本市立博物館ニュースNo.228~No.233
- 岐 阜 県**
- 各務原市歴史民俗資料館 かかみがはら百科No.1
- 岐阜市歴史博物館 歴博セレクションぎふ歴史物語 伝統の技と美（前期）/豊臣 vs 徳川、伝統の技と美（後期）/れきはく名品展-寄託品を中心に-、岐阜市歴史博物館博物館だよりNo.105~No.107
- 岐阜県博物館 岐阜県博物館報第 43 号、岐阜県博物館調査研究報告第 40 号
- 内藤記念くすり博物館 麻醉薬のあゆみと華岡青洲
- 静 岡 県**
- 富士山かぐや姫ミュージアム 富士山かぐや姫ミュージアム赫夜-かぐや-76 号~77 号
- 沼津市歴史民俗資料館 沼津市歴史民俗資料館資料館だより（通巻 225 号）、資料館だより vol.45 No.1（通巻 226 号）~vol.45 No.3（通巻 228 号）、沼津市博物館紀要 44、沼津市歴史民俗資料館資料集 33 原町郷土誌
- 浜松市博物館 浜松市博物館報第 32 号、特別伊場遺跡発見 70 年・浜松市博物館開館 40 年記念特別展古代東海道駅伝展図録
- 愛 知 県**
- 熱田神宮宝物館 熱田神宮宝物館だよりNo.235~No.240、日本の聖地を訪ねて~京の社に伝わる名宝の数々~
- 安城市歴史博物館 安城市歴史博物館研究紀要第二十四号、れきしみちNo.116~No.120、企画展「安城の今昔 2 こよみとくらし-冬暖夏涼・季節道具-」、年報第 29 号令和元年度、年報第 29 号令和元年度、終戦 75 周年記念特別展「戦争に行くこと」、描かれた戦争-警察官が見た戦中戦後の愛知、開館 30 周年記念特別展 家康と松平一族
- (公財) 瀬戸市文化振興財団 磁器生産の成立と展開
- 知立市歴史民俗資料館 知立市歴史民俗資料館年報平成 31 年・令和元年度、伊那市の縄文土器友好都市提携 25 周年記念企画展、令和元年度企画展立藩 150 年! 重原藩
- 徳川美術館 AOI 葵第 114 号~第 118 号
- 名古屋市博物館 名古屋市博物館だより第 230 号~231 号
- 南山大学人類学博物館 南山大学人類学博物館紀要第 39 号

半田市立博物館 年報・紀要平成31年度（令和元年度）  
八日市・護国町並保存センター 内子自治センター開館15周年記念特別企画展（製紙と製蠟・高畑誠一の軌跡を辿る）

### 三重県

亀山市歴史博物館 第35回企画展本書記編さん1300年ヤマトタケルーその愛と死ー  
明和町斎宮跡・文化観光課 三重県朝日町歴史博物館  
鈴鹿市考古博物館 鈴鹿市考古博物館年報第21号、速報展発掘された鈴鹿2018～2019  
鳥羽水族館 鳥羽水族館 TSANo.77 SUMMER2020、TSANo.78 WINTER 2020  
皇學館大学 研究開発推進センター 皇學館大学研究開発推進センター紀要第7号、令和元年度皇學館大学研究推進センター年報第7号  
三重県朝日町歴史博物館 令和2年度企画展近代を生きた土佐派絵師栗田真秀、町政周年65企画展「町を越え、まちを越え、ここに集結！朝日みりよく発見！伊勢の地に集う朝日交流展」

### 滋賀県

安土城考古博物館 博物館だより「おおてみち」第115号  
永源寺派宗務本所 端石第42号  
近江歴史回廊倶楽部 近江歴史回廊倶楽部20周年記念誌  
大津市教育委員会 大津市埋蔵文化財調査報告書(121) 中畑田遺跡発掘調査報告書、大津市埋蔵文化財調査報告書(122) 穴太遺跡(南川原地区)発掘調査報告書、大津市埋蔵文化財調査報告書(123) 中畑田遺跡発掘調査報告書、大津市埋蔵文化財調査報告書(124) 滋賀里遺跡(仲才地区)発掘調査報告書、大津市埋蔵文化財調査報告書(127) 穴太遺跡(西柳地区)発掘調査報告書、大津市埋蔵文化財調査報告書(128) 滋賀里遺跡(南生水地区)発掘調査報告書、大津市埋蔵文化財調査報告書(135) 関津遺跡発掘調査報告書Ⅱ  
大津市歴史博物館 大津歴博だより2020No.18～121、聖衆來迎寺と盛安寺  
NPO法人 街道をいかしたまちづくりの会 伊勢落街道から手原街道思い出の街道の町家  
かわらミュージアム 近江の瓦にみる美を訪ねて  
草津市教育委員会 草津宿場町遺跡(第16次)発掘調査報告書、草津市文化財年報27-平成30年度事業年報-、榊差遺跡・榊差古墳群・黒土遺跡発掘調査報告書  
草津宿街道交流館 浮世絵から知ろう!!戦国時代の英雄たち、草津宿日和 vol.10～vol.11  
甲賀市教育委員会 甲賀市文化財報告書第35集 信楽焼の製造技術民俗文化財調査報告書、信楽焼の製造技術民俗文化財調査報告書資料編



(特非)三方よし研究会	三方よし第 45 号～第 46 号、報道にみる「三方よし」2019
サンライズ出版株式会社	近江の画人海北友松から小倉遊亀まで、Duet137 号
(一社) 滋賀県建設業協会	季刊夢けんせつ春号 vol.691
(公財) 滋賀県文化財保護協会	紀要第 33 号、滋賀県埋蔵文化財地域展Ⅱ 米原市編 「道の交わるところー役所と城」、おうみ文化財通信 vol.43・vol.44・vol.46、辻遺跡発掘調査 地元説明会資料(2020.10.4)、名勝西明寺本坊庭園名勝地調査報告書
滋賀県教育委員会	文化財かるたガイドブック
滋賀県教育委員会事務局文化財保護課	滋賀県内遺跡発掘調査報告書 平成 30 年度埋蔵文化財緊急調査費国庫補助 事業(県内遺跡発掘調査等)
滋賀県県政史料室	滋賀のアーカイブズ滋賀県県政史料室だより第 8 号
滋賀県文化財保護センター	「道が交わるところー役所と城」
滋賀県文化スポーツ部文化財保護課	三津屋遺跡 東近江市三津屋町、脇館遺跡 東近江市小脇町、大川総合流域 防災事業に伴う発掘調査報告書 2 塩津港遺跡 2 長浜市西浅井町塩津浜、 滋賀県内遺跡発掘調査報告書令和元年度緊急埋蔵文化財緊急調査費国庫補 助事業
滋賀県平和祈念館	滋賀県平和祈念館年報第 8 号 (令和元年度)
滋賀県埋蔵文化財センター	おうみ文化財通信 vol.45
滋賀県野洲市教育委員会	史跡永原御殿跡 保存活用計画
滋賀県立安土城考古博物館	おおてみち 第 112 号・第 114 号
滋賀県立近代美術館	滋賀県立近代美術館 研究紀要 第 11 号、令和元年度滋賀応援寄附充 当事業 「滋賀県立近代美術館収蔵作品再生公開事業」報告パンフレット、 滋賀県立近代美術館×かわらミュージアム土から生まれた
滋賀県立公文書館だより	滋賀のアーカイブズ-滋賀県立公文書館だより-No.09
滋賀県立大学	滋賀県立大学人間化学部研究報告人間文化 vol.49
滋賀県立大学学芸員課程	滋賀県立大学学芸員課程報告書第 23 号
滋賀県立琵琶湖博物館	新琵琶湖学を拓く情報誌びわはく第 4 号
滋賀県立琵琶湖文化館	滋賀県立琵琶湖文化館研究紀要第三十六号
滋賀大学経済学部付属資料館	滋賀大学講堂改修竣工記念地域とともに歩む彦根高等商業学校
地蔵委員会・地蔵院奉仕会	地蔵院(旧法界寺)の歴史・歴史に学ぶ地蔵院早わかり D 地元との関わり
膳所焼美術館	膳所焼美術館だより第 30 号
総本山 円城寺	三井寺 西国三十三所霊場めぐり vol.190～vol.193

高島市教育委員会	滋賀県高島市 高島市内遺跡調査報告書-平成 30 年度・令和元年度-第 35 号、 滋賀県高島市 大溝城遺跡発掘調査報告書-平成 27～30 年度-第 36 号、 滋 賀県高島市安曇川町 法蓮寺・太田町遺跡発掘調査報告書-若者定住促進住宅 地整備事業に伴う発掘調査-第 37 号
高島歴史民俗資料館	館報高島市立資料館/近江聖人中江藤樹記念館 館報(年俵・紀要
滋賀県土地家屋調査士会	土地家屋調査士の視点から滋賀の地籍
長浜市教育委員会	長浜市埋蔵文化財調査資料第 174 集雨森遺跡第 16 次調査報告書、長浜市埋 蔵文化財調査資料第 175 集小規模開発関連発掘調査報告書、長浜市埋蔵文化 財調査資料第 176 集高月南遺跡第 100 次調査報告書、長浜市埋蔵文化財調査 資料第 177 集加納遺跡第 41 次発掘調査報告書、長浜市埋蔵文化財調査資料 第 178 集堀部西遺跡第 56 次調査報告書、長浜市埋蔵文化財調査資料第 180 集令和元年度小規模開発関連発掘調査報告書、史跡小谷城跡総合調査報告書、 史跡小谷城跡整備基本計画書、平成 30 年度長浜市文化財保護年報
長浜市市民協働部 歴史遺産課	長浜市歴史文化基本構想、長浜市歴史文化基本構想～概要版～歴史文化を伝 え活かすまちに
長浜市長浜城歴史博物館	長浜市曳山博物館開館二十周年記念 特別展「長浜曳山祭ー世界が認めた長 浜の至宝ー」
(公財)日本習字教育財団	観峰館紀要 第 15 号
比叡山国宝殿	比叡山の不動明王、日光山輪王寺所蔵の熾盛光曼荼羅図-図解解釈と思想背景 について-、大阪・久米田寺所蔵北斗曼荼羅に関する一考察-図像の機能と制 作背景-、滋賀・求法寺蔵元三大師絵巻について
東近江市教育委員会	建部祭調査報告書
彦根市教育委員会文化財課	稲部遺跡第 3 次稲部西遺跡第 2 次発掘調査報告書、彦根市内遺跡発掘調査報 告書稲部遺跡第 5 次・第 12 次、彦根市埋蔵文化財調査報告書第 72 集稲部遺 跡第 14 次発掘調査報告書、彦根市埋蔵文化財調査報告書第 78 集藤丸遺跡 第 5・6・7 次発掘調査報告書、彦根市埋蔵文化財調査報告書第 79 集丁田遺 跡第 10 次発掘調査報告書、彦根市埋蔵文化財調査報告書第 81 集道ノ下遺跡 第 2 次発掘調査報告書、彦根市埋蔵文化財調査報告書第 82 集福満遺跡 第 25 次発掘調査報告書、
彦根市市長直轄組織文化財課	彦根市埋蔵文化財調査報告書第 59 集福満遺跡第 12 次発掘調査報告書 ー 宅地造成工事に伴う発掘調査ー、彦根市埋蔵文化財調査報告書第 63 集平成 25 年度 彦根市内遺跡発掘調査報告書、彦根市埋蔵文化財調査報告書第 68

	集 平成 26 年度彦根市内遺跡発掘調査報告書 1、平成 27 年度 彦根市文化財年報
彦根城世界遺産登録推進協議会	彦根城を世界遺産に
彦根城博物館	彦根城博物館研究紀要第 30 号、研究紀要第 31 号、雛と雛道具、拵-井伊家伝来刀装-、彦根城博物館だより vol.129～vol.132、彦根城博物館年報令和元年度、幻の名窯 湖東焼-彦根藩窯の盛衰-、彦根藩井伊家と能楽
日野町教育委員会 (公財)びわ湖芸術文化財団	日野市埋蔵文化財発掘調査報告書第 23 集～第 24 集 湖国と文化第 172 号～第 174 号
びわ湖長浜 KANNON HOUSE	びわ湖長浜 KANNON HOUSE 2016.3.21-2020.10.31 活動の記録、びわ湖長浜 KANNON HOUSE 観音さま
米原市伊吹山文化資料館	米原市伊吹山文化資料館年報
米原市教育委員会	近江国中山道柏原宿 300 年の蓄積-柏原宿萬留帳 (3) -
守山古道研究会	令和元年度「森山の道標と古道」調査研究活動報告書
守山市教育委員会	守山市文化財調査報告書平成 30 年度国庫補助対象遺跡発掘調査報告書
野洲市教育委員会	令和 2 年度野洲市内遺跡発掘調査年報
野洲市教育委員会文化財保護課	令和元年度野洲市埋蔵文化財調査概要報告書、平成 29 年度小篠原遺跡調査概要報告書
野洲市歴史民俗博物館	野洲市歴史民俗博物館研究紀要第二十四号
(有)楽浪文化財修理所	文化財修理報告書 vol.18
栗東市文化協会	蒼湖四十五
<b>京 都 府</b>	
大山崎歴史資料館	第 28 回企画展描かれた山崎合戦
学校収蔵民具の再発見実行委員会	学校収蔵民具の再発見事業Ⅲ
亀岡市文化資料館	亀岡市文化資料館報第 11 号、亀岡からの仏像亀岡市美術工芸品概要報告(彫刻・仏教美術)、丹波決戦と本能寺の変
(一社)京すずめ文化観光研究所	京都への恋文第一回～第三回優秀作品集京すずめ 20 年の歩み
京都国立博物館	学叢 第 42 号
京都市学校歴史博物館	京都市学校歴史博物館年報 第 20 号～第 21 号
京都大学総合博物館	都大学総合博物館収蔵資料目録第 7 号第三高等学校由来物理教育実験機器資料、京都大学総合博物館年報
京都大学文学研究科 美学美術史学専修	京都美術史学第 1 号 2020

京 都 橘 大 学	2019 年度博物館実習報告集、京都橘大学文学部歴史文化ゼミナール 9 京都人とモノの再発見
(公財) 京都府埋蔵文化財調査研究センター	京都府埋蔵文化財情報第 137 号～第 139 号、「もっと知りたい 京都の遺跡」第 7 号～第 8 号
京都府立大学文学部歴史学科	京都府立大学文化遺産叢書第 17 集トルコ・アナトリアの「歴史的重層性」と文化遺産、京都府立大学文学部歴史学科フィールド調査集報第 6 号、京都府立大学文化遺産叢書第 19 集京都雲ヶ畑・波多野六之丞家文書調査報告、京都府立大学文化遺産叢書第 18 集 京都東山・三嶋神社文書調査報告
京都府立丹後郷土資料館	令和 2 年度開館 5 0 周年記念特別展天橋立と丹後国分寺
京都府立山城郷土資料館	特別展京都スタイルー古民具で巡る多文化京都
京都ふるさと伝統行事普及啓発実行委員会	京都の祭り・行事-ふるさとの伝統行事を訪ねる-、京都の祭り・行事-京都市と府下の諸行事-
京 都 文 化 博 物 館	京都文化博物館研究紀要朱雀 第 32 集、動乱の世から太平の世へ-戦国を乗り越えた人々のくらし-
京都歴史文化施設クラスター実行委員会	ICOM 京都大会 2019 報告会・ワークショップ報告書
(公財) 高麗美術館	高麗美術館報第 117 号～第 118 号
(一社) 国宝修理装飾師連盟事務局	第 25 回定期研修会報告集、装飾文化財の保存修理東洋絵画・書跡修理の現在
宗教法人 平等院	鳳翔学叢第 16 輯
城陽市歴史民俗資料館	戦後 75 年戦争と子どもたち
鷹陵史学会事務局	鷹陵史学第 46 号
知恩院浄土宗学研究所	浄土宗学研究第 46 号
同志社大学博物館学芸員課程	博物館学年報第 51 号
同志社大学歴史資料館	同志社大学歴史資料館館報第 23 号、同志社大学歴史資料館調査研究報告第 17 集「公家町遺跡発掘調査報告書-同志社幼稚園移転新築工事に伴う発掘調査-」、摂家二條家墓基礎調査報告書
南丹市文化博物館	旧八木小学校所蔵文書調査報告書、南丹市立文化博物館だより、幕末から明治のくらし～転換期に生きた丹波の人びと～、岩崎革也宛書簡集Ⅲ、夜を彩る文明の華-江上進コレクション-ランプ
花園大学史学会	花園史学第 40 号～第 41 号
佛教大学宗教文化ミュージアム	佛教大学宗教文化ミュージアム研究紀要第 16 号
佛教大学仏教学会	仏教学会紀要第 25 号

本願寺史料研究所	本願寺史料研究所報 58号～59号
立命館大学 文学部事務室 学芸員課程	学芸員 NEWS LETTER 第33号
立命館大学国際平和ミュージアム	立命館大学国際平和ミュージアムだより第27巻第4号通巻80号～83号、 立命館大学国際平和ミュージアム紀要 立命館平和研究、資料研究報告 第 4号
龍谷大学文学部	2019(令和元年)年度龍谷大学文学部博物館実習報告書
龍谷大学文学部博物館実習室	日本のお酒物語-神代から現代へ-
<b>大 阪 府</b>	
泉大津市教育委員会	おほつ研究 (Vol.12) <研究紀要>、二田・松之浜まちぐるみミュージアム 関連展示企画展絵図からひろがる世界-助松本陣 田中家・近世日本へのま なざし-
泉佐野市立 歴史館いずみさの	歴史通信いずみさの vol.32
大阪大谷大学博物館	大阪大谷大学博物館報告書第67冊大阪大谷大学図書館所蔵椿井文書、博物 館だより No129 令和2年度秋季特別展竹本封由之進作品展
大阪市立住まいのミュージアム 大阪くらしの今昔館	大阪くらしの今昔館ニュースあんじゅ vol.82号～vol.85号、研究紀要・館報 第18号平成31年度/令和元年度
大阪狭山市教育委員会	狭山池シンポジウム 2018 史跡狭山池とともに記録集、令和元年度大阪狭山 市立郷土資料館特別展「さやまのお殿様-藩主北条氏の足跡-」展示図録、 大阪狭山市内遺跡群発掘調査概要報告書29 (大阪狭山市文化財報告書52)、 平成29年度狭山新宿遺跡発掘調査報告書 (大阪狭山市文化財報告書53)
大阪商業大学商業史博物館	大阪商業大学商業史博物館紀要
大 阪 城 天 守 閣	豊臣家ゆかりの”天女の島”-びわ湖竹生島の歴史と宝物、大阪城天守閣紀要 第44号、徳川時代大阪城関係史料集 第二号、秀吉の生涯、テーマ展 幕 末大坂の風景-にぎわいと安らぎ-
大 阪 市 立 美 術 館	大阪市立美術館紀要第二号、大坂市立美術館だより美をつくし vol.194～ vol.195
大阪府立近つ飛鳥博物館	大阪府立近つ飛鳥博物館だより vol.52～vol.53、王権麾下の古墳とその被葬 者-古市古墳群の小規模墳-、令和2年度夏季企画展堂山1号墳-その被葬者像 をさぐる-、館報23 平成31年度/令和元年度(2019)
大 阪 歴 史 博 物 館	大阪歴史博物館館蔵資料集 16号～第18号、共同研究成果報告書13～14、 平成31(令和元)年度年報
かんさい・大学ミュージアム連携実行委員会	ようこそ大学ミュージアムへ-つなぐ・つなげる・つながる-事業実施報告書

関西大学なにわ大阪研究センター	2018年度・2019年度関西大学創立130周年記念特別研究費(なにわ大阪研究)研究成果報告書なにわ大阪と本山彦一-大正期大阪への貢献と本山考古室-
関西大学博物館	2020年度関西大学博物館春季企画展受贈記念横山滋ガラスコレクション びいどろ・ギヤマン・ガラス展-ガラス器を愛で愉しむ-、関西大学博物館 彙報阡陵No.80、No.82
島本町教育委員会	島本町立歴史文化資料館館報第11号、島本町文化財調査報告書第36集、 島本町文化財調査報告書第39集五反田遺跡発掘調査概要報告書
吹田市立博物館	吹田市博物館だよりNo.81~No.82、No.84、令和2年度秋季特別展万国博覧会 -人類の進歩と調和に-至るまで、吹田市立博物館年報20
太子町立竹内街道歴史資料館	令和元年度企画展展示解説パンフレット西方院の寺宝-三尼公の遺光-、太子 町立竹内街道歴史資料館館報(第21号)
高槻市立今城塚古代歴史館	高槻市立今城塚古代歴史館令和2年春季企画展群集墳と横穴式石室-古墳時 代後期の三島-、今城塚古代歴史館秋冬企画展図録「三島埴輪総覧」、安満遺 跡と近畿の弥生時代
東大阪市立郷土博物館	令和2年度特別展示東大阪旅紀行-街道と名所-
八尾市立歴史民俗博物館	令和元年度八尾市立歴史民俗資料館館報・研究紀要第31号
大阪商業大学比較地域研究所	地域と社会第23号
大阪府立狭山池博物館	大阪府立狭山池博物館研究報告2020.11、発掘された土木技術
<b>兵 庫 県</b>	
尼崎市教育委員会	尼崎市埋蔵文化財調査年報平成23年度(2)、平成30年度国庫補助事業尼崎 市内遺跡発掘調査等概要報告書
大手前大学史学研究所	達身寺仏教像群調査報告書大手前大学研究所研究報告15号、達身寺仏教像 群調査報告書2大手前大学研究所研究報告18号
多可町教育委員会	多可町文化財報告34兵庫県多可郡多可町中区奥中奥中・前田遺跡
小野市立好古館	好古館だよりNo.95~No.97
神戸市立小磯記念美術館	美術館だより vol.52
竹中大工道具観	竹中大工道具館 NEWS vol.43
姫路市書写の里・美術工芸館	姫路市書写の里美術工芸館だより vol.98~vol.99
姫路市立城郭研究室	城郭研究室年報 vol.29
姫路市立美術館	姫路市立美術館美術館だより vol.145~vol.48
(公財)兵庫県まちづくり技術センター	兵庫県埋蔵文化財情報ひょうごの遺跡102号~103号

兵庫県立考古博物館 兵庫県立考古博物館 NEWS vol.26～vol.27  
 兵庫県立歴史博物館 館報兵庫県立歴史博物館平成 30 年度 (2018) vol.30、兵庫県立歴史博物館紀要塵界 第 31 号、特別企画展へんがおの世界笑う門には福来たる！、特別企画展スケッチでたどる兵庫の建築と景観

## 奈良 県

(公財)元興寺文化財研究所 元興寺文化財研究所研究報告 2018  
 御所市教育委員会事務局文化課 御所市文化財調査報告書第 58 号奈良県御所市茅原中ノ坊遺跡、第 59 号奈良県御所市巨勢山古墳群 VIII  
 帝塚山大学考古学研究所 帝塚山大学考古学研究所研究報告 XXII、帝塚山大学附属博物館報 XV、平成 29 年度文部科学省私立大学研究ブランディング事業「『帝塚山プラットフォーム』の構築による学際的「奈良学」の研究」聖徳太子関連遺跡の研究-法隆寺創建瓦生産窯の調査-  
 帝塚山大学附属博物館 帝塚山大学附属博物館藏品図版目録民俗 I  
 奈良県橿原市教育委員会 橿原市埋蔵文化財調査報告第 15 冊新堂遺跡Ⅲ-京奈和自動車道「御所区間」建設に伴う発掘調査報告書-、橿原市埋蔵文化財調査報告第 16 冊新堂遺跡Ⅳ、平成 30 (2018) 年度 橿原市文化財調査年報  
 奈良県立美術館 奈良県立美術館紀要第 34 号、奈良県立美術館年報平成 30 年度  
 奈良県立民俗博物館 奈良県立民俗博物館だより vol.45 No.1 (通巻 111 号)、2019 (令和元) 年度第 9 回写真展「私にとらえた大和の民俗-つくる-」  
 奈良文化財研究所 奈文研論叢第 1 号、奈良文化財研究所紀要 2020、奈良文化財研究所概要 2020  
 奈良文化財研究所 飛鳥資料館学芸室 飛鳥の石造文化と石工、飛鳥の考古学 2020  
 大和文華館 季刊美のたよりNo.210、No.211、No.213  
 吉野町 西谷自治会所蔵文書調査報告書

## 和歌山 県

和歌山県立博物館 和歌山県立博物館博物館だより第 25 号、和歌山市立博物館研究紀要 34、研究紀要第二十六号 2020.3、特別展戦乱の中の熊野-紀南の武士と城館-、国宝粉河寺縁起と粉河寺の歴史

## 島根 県

島根県立古代出雲歴史博物館 れきはく NEWSvol.48～vol.50

## 岡山 県

岡山県立美術館 2020 SUMMER 美術館 NEWS 128～131、岡山県立博物館研究報告 41

## 広島県

ふくやま草戸千軒ミュージアム(広島県立歴史博物館)

ふくやま草戸千軒ミュージアムニュース第 123 号～第 126 号

## 山口県

下関市立歴史博物館

下関市立歴史博物館研究紀要第一号

山口県立美術館

美術館ニュース「天花」第 134 号

## 徳島県

徳島市立徳島城博物館

徳島市立徳島城博物館年報第 28 号(令和元年度)、特別展 四国遍路と徳島藩

## 香川県

香川県立ミュージアム

香川県立ミュージアムニュース vol.48・51、ミュージアム調査研究報告第 11 号、解説シート vol.105～113

瀬戸内海歴史民俗資料館

瀬戸内海歴史民俗資料館解説シート vol.R1-3 板子一枚下は地獄-瀬戸内海  
の海難、vol.R1-3-1 板子一枚下は地獄-瀬戸内海  
の海難小学生版、vol.R1-4 豊かな恵みをうけて-昔の道具からたどる豊島のくらし-、vol.R2-1 昭和子ども文化展-遊び楽しむ子供たち-、vol.R2-2 瀬戸内海の風景を生み出すもの-新たな視点から漁具の役割を考える-、瀬戸内海歴史民俗資料館建築解説、第一展示室展示品解説瀬戸内海の魚と漁業

## 愛媛県

愛媛県歴史文化博物館

特別展図録瀬戸内ヒストリア-芸予と備讃を中心に-、愛媛県歴史文化博物館  
歴博だよりNo.101～No.104、令和元年度特別展解説図録四国・愛媛の災害史  
と文化財レスキュー、愛媛県歴史文化博物館研究紀要第 25 号、愛媛県歴史  
文化博物館資料目録第 28 集武家文書目録Ⅱ、明石寺と四国遍路

## 高知県

高知県立歴史民俗資料館

高知県立歴史民俗博物館研究紀要第 24 号 2019(令和元年度)、高知県立歴史  
民俗資料館年報令和元(平成 31)年度、高知県立歴史民俗博物館だより・岡豊  
風日第 109 号～第 110 号、令和二年度企画展補陀落東門開く蹉跎山金剛福  
寺、史料で読み解く長宗我部

## 福岡県

北九州市立自然史・歴史博物館

北九州市立自然史・歴史博物館研究報告 B 類歴史第 17 号

九州国立博物館

九州国立博物館 Asisge vol.56・58・59

## 大分県



大分県立歴史博物館 大分県仏教美術調査報告書 6 吉原真龍の仏画、大分県立歴史博物館報告書第 17 集豊後國山香郷の調査本編、大分県荘園村落遺跡詳細分布調査概要報告書沖代条里の調査 3、大分県荘園村落遺跡詳細分布調査報告書第 18 集「沖代条里の調査 資料編」、2019 年報、大分県立歴史博物館 研究紀要、大分県仏教美術調査報告書 7 伊能忠敬九州東海辺沿海村順

大分市歴史資料館 大分の禅 ZEN-中国の禅文化を追い求めた歴史-、大分市歴史資料館ニュース vol.121～vol.123

日田市教育委員会 日田市埋蔵文化財調査報告書第 137 集城下町遺跡- 6 次調査-、日田市埋蔵文化財調査報告書第 138 集柳ノ本遺跡-3 次調査-、日田市埋蔵文化財調査報告書第 139 集下中城遺跡

## 鹿児島県

鹿児島県南九州市教育委員会 市内遺跡発掘調査等報告書平成 29 年度～令和 2 年度  
清水磨崖仏・金山（轟製錬所）跡等

## 沖縄県

ひめゆり平和祈念資料館附属ひめゆり平和研究所 2019 年度「沖縄戦・ひめゆり学徒隊の歴史を海外に伝える展示プロジェクト」報告書

## 国

文化庁 「埋蔵文化財専門職員の育成について」-資質能力の段階区分に応じた人材育成の在り方-

## 大韓民国

国立金海博物館 国立金海博物館

National Museum of Korea National Museum of Korea EXHIBITION REPORT、GOLDEN SPLENDORS: THE ROYAL TOMS OF SILLA HWANGNAMDAECHONG

## (2) 資料の保管

### (i) 収蔵環境管理

博物館収蔵資料の保存に万全を期し、資料の活用を通じて社会に貢献するという博物館に課せられた基本的な使命を果たしていくためには、博物館施設・設備を良好に維持管理していくことが必要である。とりわけ、様々な博物館事業を進めていくための根幹となる資料の収蔵環境の維持に関しては、下記のような項目を実施した。

なお、平成 21 年度から実施された栗東市財政再構築プログラムの一環として、歴史民俗博物館では、従来は機械制御で行なってきた空調機の運転を、学芸員の監視のもとでの手動運転へと切り替えている。

日常管理：展示室・機械室等の巡回点検・監視記録・報告、館内清掃（委託）、旧中島家住宅管理業務（委託）。

月次管理：自記式温室度計の記録紙交換。収蔵庫、展示室を含む館内巡視。

季節管理：空調機の夏冬設定切り替え（春秋）、中央監視盤スケジュール設定変更（年頭）。

資料受け入れや収蔵にかかる管理：清掃と点検を行い、必要に応じて燻蒸等の処置を行う。

## (ii) 生物被害対策

博物館設備のメンテナンスや、加害生物についてのモニタリング調査、IPM 研修、博物館収蔵資料の燻蒸を行うことにより、収蔵品や展示物を適切な環境下に置き、安全に保管していくことに努めた。

## (3) 資料の活用

### (i) 資料貸出

資料名	員数	期間	貸出目的	貸出先
楼閣山水図 曾我蕭白筆 松竹梅図 曾我蕭白筆	各 4 面	R2.2 ~ R2.9	「古典×現代 2020 - 時空を超える日本のアート」出品	国立新美術館
滋賀県指定有形文化財 里内文庫資料の内 「湖東焼之研究」手記稿本（資料番号：105-31）	一括	R2.10 ~	特別展「幻の名窯 湖東焼 - 彦根藩窯の盛衰 -」出品	彦根城博物館
滋賀県指定有形文化財 里内文庫資料の内 「湖東焼之研究」稿本（資料番号：119-19）	一括	R2.12		

### (ii) 特別利用（閲覧・撮影・原版利用等）

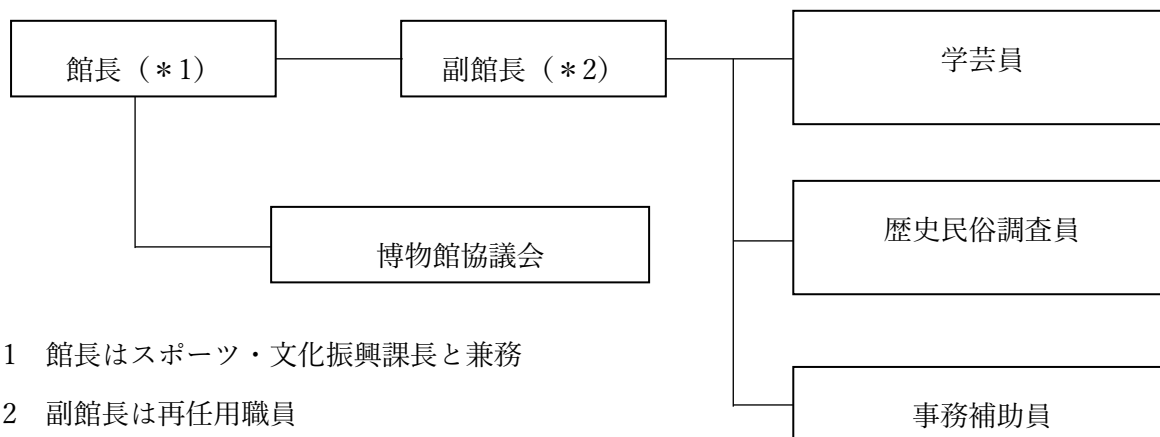
資料名	員数	期間	利用目的	利用者
繕村地藏堂伝来の絵馬	1	R2.4	企画展に展示	大庄屋諏訪家屋敷
大字六地藏地籍図（地籍図目録 No.37）	1	R2.4	発掘調査の参考	個人
大字六地藏字限り地図（地籍図目録 No.98）	1			
上砥山地下地図（上砥山代表自治会寄託 No.142）	1			
永源寺古文書及び永源寺関連文化財	一括	R2.4	調査	永源寺
大字蜂屋地籍図（地籍図目録 No.34）	1	R2.4	境界確認	栗東市
大字蜂屋水面溝渠丈量略図（地籍図目録 No.70）	1			
大字繕溝渠明細調査	1			
梵鐘供出写真『里内文庫資料』	2	R2.7	雑誌への写真掲載	（公財）びわ湖芸術文化財団
多喜山城図	1	R2.7	ホームページに掲載	滋賀県文化スポーツ部文化財保護課
絹本著色隆堯法印像（浄厳院資料）	1	R2.7	書籍の参考資料	近江八幡市
絹本著色隆堯法印三部仮名鈔感得図	1			
大字北中小路地籍図（目録 No.48）	1	R2.7	境界確認	栗東市
大字北中小路溝川調査絵図（目録 No.72）	1			
大字北中小路小字別地図（目録 No.94）	1			
近江国栗太郡村誌一～十八（里内文庫 No.274-13 ～30）	1	R2.7	調査	守山古道研究会
近江国栗太郡村誌一～十八（里内文庫 No.274-13 ～30） 旧物部村に関する部分	1	R2.7	地域資料として保管	守山市立図書館
荒張村全図	1	R2.7	公図訂正作業に伴う参考	個人
野尻村地籍全図（地籍図木得 No.51）	11	R2.7	境界確認	栗東市
大字野尻溝土堤敷調書（地籍図目録 No.26）				

上砥山山ノ神 III	1	R2.7	展示パネルに写真掲載	滋賀県立琵琶湖博物館
上砥山山ノ神 IV	1			
旧膳所藩饗遵義堂図会 (里内文庫 No.144-19)	1	R2.8	学校新聞に掲載	個人
明治十八年二月 栗大郡各村墓地絵図帳 (里内文庫 No.323-32)	1	R2.8	調査	個人
大字下鈎水路図 (地籍図目録 No.54)	1	R2.9	境界確認	栗東市
大字上鈎用悪水路図 (地籍図目録 No.57)	1			
大字下鈎小字別地図 (地籍図目録 No.83)	1			
織村領主別絵図 (大宝神社蔵)	1	R2.10	ワークショップの資料	栗東市
出庭共有文書	9	R2.10	研究会のテキストとして利用	栗東古文書研究会
日光例幣使絵巻 (里内文庫 No.330-4)	1	R2.11	TV 番組での使用	(株)ネクサス
旧中島家住宅かまど写真	1	R2.11	雑誌への写真掲載	(株)フィフス・ディメンション
船形埴輪 写真	1	R2.11	ワークショップの資料	栗東市
木造天部形立像写真画像 (寄託第 90 号)	1	R2.11	冊子への写真掲載	湖東地区まちづくり協議会
木造狛犬写真画像 (寄託第 90 号)	1			
絹本著色阿弥陀聖衆来迎図 (浄厳院資料)	1	R2.12	書籍への写真掲載	近江八幡市
新善光寺縁日写真	2	R2.12	資料として閲覧	個人
大宝神社例大祭写真	1			
梵鐘供出写真『里内文庫資料』	2	R2.12	書籍への写真掲載	滋賀県立公文書館
小野村地引絵図 (地籍図目録 No.5)	1	R3.1	境界確認	小野自治会
小柿村地引絵図 (地籍図目録 No.19)	1	R3.1	調査	コミュニティーセンター治田西
大字出庭地籍図 (地籍図目録 No.26)	1	R3.1	調査	個人
大字出庭字限り地図 (地籍図目録 No.102)	1			
法華宗浄土宗 安土論之図(里内文庫 No.360-26)	1	R3.2	TV 番組での使用	(株)TBS スパークル
昭和 58 年文化財展示写真、市制施行記念展写真パネル	7	R3.2	動画制作のため	(株)まちおこし
手原駅開通満拾年記念大福引付歳暮大売出し (里内文庫 No.361-66)	1			
手原駅開通五周年記念景品付歳末大売出し (里内文庫 No.361-67)	1			
安養寺村絵図	1	R3.2	パンフレットに掲載	栗東市
木内石亭肖像	1	R3.2	雑誌への写真掲載	(株)プラネットライン
木内石亭住居跡写真	1			
木内石亭収集化石類	1			
高野村地引全図 (地籍図目録 No.9)	1	R3.2	土地調査	栗東市
大字高野全図 (地籍図目録 No.22)	1			
大字高野地籍図 (地籍図目録 No.25)	1			
大字高野字限り地図 (地籍図目録 No.104)	1			
江州安土城之図 (里内文庫 No.356-5)	1	R3.3	ホームページ及びパンフレットに使用	一般社団法人近江八幡観光物産協会
日本一の左義長祭 (里内文庫 No.361-53)	1			
日本一の火祭 (里内文庫 No.361-54)	1			
海内第一珍奇火祭(里内文庫 No.361-56)	1			
さくらの八幡公園 (里内文庫 No.361-58)	1			
桜の八幡公園 (里内文庫 No.361-59)	1			
織田信長公三百五十年御遠諱 (里内文庫 No.361-85)	1			
近江八幡左義長図絵 海内第一珍奇火祭 左義長祭 (里内文庫 No.361-107)	1			
私領傍示石 (寄託 No.55)	1	R3.3	雑誌への掲載	滋賀県土地家屋調査士会
隆堯法印三部仮名抄感得図 (浄厳院所蔵)	1	R3.3	書籍への写真掲載	近江八幡市
隆堯法印像 (浄厳印所蔵)	1			
浄土十祖図 (浄厳印所蔵)	1			
男神像 (日牟禮八幡宮所蔵)	2			
女神像 (日牟禮八幡宮所蔵)	2			
僧形神坐像 (椿神社所蔵)	1			
小柿村地引全図 (地籍図目録 No.19)	1	R3.3	境界確認	栗東市
小柿村地引全図 (地籍図目録 No.20)	1			

大字小柿用悪水路図（地籍図目録 No.60）	1			
大字小柿道路略図（地籍図目録 No.61）	1			
大字小柿小字別地図（地籍図目録 No.84）	1			
金勝寺軍荼利明王立像写真	1	R3.3	パンフレットに掲載	栗東市

## 6.組織と管理運営

### (1) 組織



\*1 館長はスポーツ・文化振興課長と兼務

\*2 副館長は再任用職員

### (2) 職員

博物館資料取扱指導員	佐々木 進	
館長	片岡 豊裕	
副館長	加藤 宏之	
学芸員	大西 稔子	
学芸員	中川 敦之	
歴史民俗調査員	本 郷 桂	
歴史民俗調査員	長瀬 祥子	
事務補助員	小林 絢香	(令和2年4月1日~4月30日)
事務補助員	齋藤 政美	
事務補助員	野口 千晴	(令和2年7月1日~)

### (3) 職員の活動

片岡 豊裕

〔職務分掌〕

歴史民俗博物館業務の統括

加藤 宏之

〔職務分掌〕

歴史民俗博物館業務の統括（館長との連絡、調整）

学芸業務への助言・一般事務等に関する指導、助言

大西 稔子

〔職務分掌〕

学芸業務（博物館資料の調査研究、収集、整理、展示、保存・管理、市民学芸員の活動支援など）

博物館の一般事務

〔執筆〕

「りっとう再発見 160 滋賀県民に告ぐ」（『広報りっとう』2020年7月号）

「特集記事 平和のいしずえ 2020-語り継ぐ戦争の記憶-」（『広報りっとう』2020年8月号）

「りっとう再発見 166 栗東市川辺の地名の由来と変遷」（『広報りっとう』2021年3月号）

「《研究ノート》大宝神社例祭におけるサンヤレについて」（『栗東歴史民俗博物館』2021年3月）

中川 敦之

〔職務分掌〕

学芸業務（博物館資料の調査研究、収集、整理、展示、保存・管理、博物館実習に関することなど）

博物館の一般事務

〔執筆〕

「りっとう再発見 158 戦国のいのり」（『広報りっとう』2020年5月号）

「特集記事 栗東歴史民俗博物館開館30周年!」（『広報りっとう』2020年9月号）

「りっとう再発見 161 旧村歌」（『広報りっとう』2020年9月号）

「りっとう再発見 164 安養寺村絵図の世界」（『広報りっとう』2021年1月号）

「穴村道について」（『淡海文化財論叢 第十二輯』2020年10月）

「《研究ノート》志那港道」（『栗東歴史民俗博物館紀要 第27号』2021年3月）

「大宝地区の歴史」VOL.1～8（『コミュニティセンター大宝だより』2020年8月号～2021年3月号）

本郷 桂

〔職務分掌〕

学芸業務（博物館資料の調査研究、収集、整理、展示、博物館教室、勤労体験学習などに関することなど）

〔執筆〕

「《研究ノート》滋賀県立聾話学校の川辺移転について」(『栗東歴史民俗博物館紀要第 27 号』 2021 年 3 月)

長瀬 祥子

〔職務分掌〕

学芸業務(博物館資料の調査研究、収集、整理、展示など)

〔執筆〕

「《資料紹介》滋賀県草津市・神宮寺蔵春日鹿曼荼羅図について」(『栗東歴史民俗博物館紀要第 27 号』 2021 年 3 月)

小林 絢香・齋藤 政美・野口 千晴

〔職務分掌〕

博物館の一般事務の補助(受贈図書・ポスター等の受け入れ・整理、博物館図録の在庫管理など)

#### (4) 博物館協議会

##### (i) 委員

会長

西尾 悦子(元治田東主任児童委員)

副会長

月野 みつ(社会教育講座講師)

委員

大西 洋子(栗東音楽振興会理事)

大橋 信弥(元滋賀県立安土城考古博物館学芸課長)

奥野 初恵(栗東市社会教育委員)

川那部 隆徳(栗東市立治田東小学校長)

國賀 由美子(大谷大学文学部歴史学科教授・大谷大学博物館長)

山本 喜三雄(栗東市文化協会会長)

吉見 静子(栗東市文化財審議会委員)

**(ii) 協議事項**

第 51 回 令和 3 年 1 月 21 日 (木) 14:00～

- 協議事項
- (1) 令和 2 年度博物館事業について
  - (2) 令和 3 年度博物館事業について (報告)
  - (3) その他 博物館協議会委員の委嘱について (計画)

## (5) 決算

### 歳入

歳入(単位:円)		382,810
	歴史民俗博物館施設使用料	37,000
	歴史民俗博物館図録頒布代等	333,310
	その他雑入	12,500

### 歳出

歳出(単位:円)			56,885,170
職員給与費			17,329,489
	給料		7,829,100
	職員手当等		5,634,742
	共済費		3,865,647
資料調査事業			6,024,793
	報酬	会計年度任用職員報酬	4,102,000
	職員手当等	会計年度任用職員手当	560,488
	共済費		785,746
	旅費		367,861
	需用費		208,698
企画展等開催事業			117,993
	需用費	消耗品費	117,993
		印刷製本費	84,700
博物館管理運営経費			33,412,895
	報酬	委員等報酬	81,400
		会計年度任用職員報酬	1,425,756
	報償費	博物館資料取扱指導員謝礼	121,600
	旅費		81,222
	需用費	消耗品費	268,962
		燃料費	2,000
		印刷製本費	440,000
		光熱水費	10,089,770
		修繕料	8,723,220
	役務費	通信運搬費	198,749
	委託料	施設維持管理委託料等	8,542,541
	使用料及び賃借料	複写機使用料等	781,849
	工事請負費		2,537,700
	備品購入費		54,786
	負担金、補助及び交付金	日本博物館協会会費等	63,340



## (6) 入館者数

	入館者数			合計	有料入館者数	研修室等利用者数	旧中島家住宅入館者数	人数/日数	開館日数
	一般	高・大生	小・中生						
4月	364	0	52	416	0	19	99	16.00	26
5月	573	0	130	703	0	213	162	39.06	18
6月	490	0	63	553	0	137	105	21.27	26
7月	308	37	39	384	0	149	39	22.59	17
8月	596	67	146	809	0	257	106	29.96	27
9月	261	9	51	321	0	78	121	21.40	15
10月	861	0	247	1,108	0	704	377	42.62	26
11月	387	13	452	852	0	640	516	40.57	21
12月	213	0	116	329	0	137	130	18.28	18
1月	640	2	648	1,290	0	934	640	56.09	23
2月	2,302	1	1,405	3,708	0	3,344	748	154.50	24
3月	103	0	24	127	0	13	63	7.94	16
合計	7,098	129	3,373	10,600	0	6,625	3,106	41.25	257

年報 令和 2 年度

編集 栗東歴史民俗博物館

〒520-3016

滋賀県栗東市小野 223-8

TEL 077-554-2733 / FAX 077-554-2755